

2022年5月8日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第65巻第4号(通算3286号)
教会設立 1959年6月14日

しゅうほう
週報

教会標語

かみさま ひと ととも
神様がすべての人と共におられる
ことを証ししていく教会



〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

主任担任教師・牛田 匡 牧師

担任教師・水谷 憲 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

イエスは言われた。「私が復活であり、命である。

私に信頼して歩む人は、たとえ死んでいても生きる」(ヨハネによる福音書11:25)



かぞく ひれいはい
家族の日礼拝
ふっかつせつ だい しゅじつれいはい
(復活節 第4主日礼拝)

れいはい ちゅうけいはいしん
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
しちよう ばしよ ととも れいはい
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そう もくとう ちよさくけんしやうめつ
前奏(黙禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば てがみ しょう せつ
招きの詞 ペトロの手紙 I 5章 8-9節

さんびか ばん ち こえ ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 21-326番「地よ、声たかく」(©著作権消滅)

せいしよ ふくいんしよ しょう せつ
聖書 ヨハネによる福音書 10章 7-16節

いの ばん しゅ ちよさくけんしやうめつ
お祈り 賛美歌 21-120番「主はわがかいぬし」(©著作権消滅)

メッセージ 「命を捨てる」 水谷 憲 牧師

さんびか ばん ばん せん きやうだんさんびかいいんかい
賛美歌 21-461番「みめぐみゆたけき」(©教団讃美歌委員会)

しゅ いの ばん せん わたし ちち きやうだんさんびかいていいんかい
主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讃美歌改訂委員会)

ささげもの
献げ物 (*)

は けん ばん かみ めぐ う せつ
派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅく ふう みづたに けん ぼくし
祝福 水谷 憲 牧師

こう そう ばん ちよさくけんしやうめつ
後奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©著作権消滅)

ほう こく ページ さんしやう
報 告 (4頁をご参照ください)

となり かんかく せき すわ れいはい さんか
《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

ささげもの けんきん さんかひ
* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ ようい かた ささ
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞

ペトロの手紙 I 5章 8-9節

(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

⁸身を慎み、目を覚ましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたける獅子のように、誰かを食い尽くそうと歩き回っています。
⁹信仰をしっかりと保ち、悪魔に立ち向かいなさい。あなたがたのきょうだいたちも、この世で同じ苦しみに遭っているのは、あなたがたも知っているとおります。

聖書 ヨハネによる福音書 10章 7-16節

(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

⁷イエスはまた言われた。「よくよく言っておく。私は羊の門である。
⁸私より前に来た者は皆、盗人であり、強盗である。しかし、羊は彼らの言うことを聞かなかった。
⁹私は門である。私を通して入る者は救われ、また出入りして牧草を見つける。
¹⁰盗人が来るのは、盗んだり、屠^{ほふ}ったり、滅ぼしたりするためにほかならない。私が来たのは、羊が命を得るため、しかも豊かに得るためである。

¹¹私は良い羊飼いである。良い羊飼いは羊のために命を捨てる。
¹²羊飼いでなく、自分の羊を持たない雇い人は、狼が来るのを見ると、羊を置き去りにして逃げる。——狼は羊を奪い、また追い散らす。——
¹³彼は雇い人で、羊のことを心にかけていないからである。
¹⁴私は良い羊飼いである。私は自分の羊を知っており、羊も私を知っている。
¹⁵それは、父が私を知っておられ、私が父を知っているのと同じである。私は羊のために命を捨てる。
¹⁶私には、この^a 囲いに入っていないほかの羊がいる。その羊をも導かなければならない。その羊も私の声を聞き分ける。こうして、一つの群れ、一人の羊飼いとなる。」

(脚注 a : 別訳「中庭」)

《先週のメッセージより》2022年5月1日 復活節第3主日礼拝

「あなたは命を選びなさい」

牛田匡牧師

聖書 ヨハネによる福音書 10章7-18節

「目の前にある命と死。あなたは命を選びなさい」と言われると、そんなの「言われるまでもない」と思われるかもしれません。しかし、世界では今も戦乱が続き、人が人の命を奪っています。また地球の資源を採り尽くす環境破壊や、人間を単なる労働力としか見なさず、相手を利用し尽くし搾取する資本主義経済社会があります。それらは一見、聞こえの良い「経済発展」という言葉とは裏腹に、本当は命に至る道ではなく、死に至る道なのではないでしょうか。

イエス様は「私は羊の門である」(ヨハネ10:7)とも言われました。貴重な財産でもある羊たちの周りには、強盗や獣から羊たちを守るための囲いがありました。そして羊たちは門を通過して囲いの外へと出ていき、牧草を食べて生きていました。ですから「羊の門」とは、そのまま羊たちの命を守り、牧草によって命を食いつなぐための「命の門」でもありました。さらにそれは日々羊たちが体をこすりつけて出入りするために、泥がついたり、毛がひっかかったりして、常に汚れているような、決して美しいとは言えないような小さな粗末な門でした。

さて、私たちはどこに「命に通じる門」を見出しているのでしょうか。聖書には「狭い門から入りなさい。滅びに至る門は大きく、その道も広い。そして、そこから入る者は多い。命に通じる門は狭く、その道も細い。そして、それを見出す者は少ない」(マタイ7:13-14)という言葉もあります。一見すると貧しく、不便で、面倒に見えることの中に、実は真実の命につながるものがあるのではないかと。経済的には豊かになり、便利になっているはずの生活の中で、生きていながら死んでいたり、また死んでいるかのように、日々疲れ切って生きていたりする人が、たくさんいるのではないのでしょうか。

イエス様は「私が来たのは、みなが命を得るため、しかも豊かに得るためである」(10)とも言われています。イエス様が皆の「罪の贖(あがな)い」となったというのは、私たちが死に向かう道から、命に向かう道へと買い戻された、引き戻されたということです。「あなたは命を選びなさい」とは、言い換えれば「あなたは私と共に命に向かう道を歩むことが出来る」ということです。「良い羊飼ひ」(11,14)であるイエス様が一匹一匹の羊のために命を懸けて、身を投げ出し、そして復活されたように、私たちもイエス様の後に従い、日々この命を使うことを通して、永遠の命、真実の命を生きるように、変えられていきたくと願っています。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 5月1日

礼拝出席 大人 2名 中継動画再生数 16回
 献金 大人 2,000円 感謝



◎次週 2022年5月15日(日)復活節第5主日礼拝

招きの詞 詩編 23編 1-3節
 聖書 ヨハネによる福音書 10章 22-30節
 メッセージ「はっきり言ってすっきりしない」岡嶋千宙伝道師(向島伝道所)
 賛美歌 456番(©編集委)、459番(©編集委)、543番(©出版局/JASRAC)
 礼拝はインターネットで中継配信いたします。

◎お知らせ

- ・「母の日」ですので、柏原市にある「特別養護老人ホーム・大阪好意の庭」「特別養護老人ホーム・第二好意の庭」「デイサービス・旭ヶ丘好意の庭コイノニアガーデン」の3施設に、教会からお花をプレゼントしました。
- ・本日、14時から、服部緑地に隣接する服部霊園(豊中市広田町1-1)内にある大阪教区墓地にて、久宝教会の墓前礼拝および さんの納骨式を行います。
- ・先月、書面開催されました「2022年度定期教会総会」の報告です。教会員13名中10名からの「議決権行使書」が提出され、教会総会が成立しました。【1:2021年度教勢報告】【2:2021年度教会活動報告】【3:2021年度教会会計決算】【4:担任教師等の2022年度の謝儀】【5:2022年度教会活動計画】【6:2022年度教会会計予算】の諸議案について、全て賛成多数で承認(可決)されました。【7:教区総会出席議員選出】は さんとなりました。どうもありがとうございました。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染は依然として続いています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。
- ・5月16日(月)13時半~15時半に、在日韓国基督教会館(今里から徒歩約10分)にて、「部落問題に取り組むキリスト教連帯会議」の22年度総会記念講演会が行われます。講師は黒田伊彦さんで、「全国水平社100年~部落解放と天皇制との闘い」という講演があります。参加費は無料で、事前申し込みは不要です。当日直接会場にいらっしゃるか、もしくは、インターネットでも配信されますので、直接ZOOMのアプリケーションに「ミーティングID」「パスコード」を直接ご入力頂くことで、どなたでもご参加頂くことができます。

◎ 次週以降の行事予定

| | メッセージ | 行事 |
|------|-------|-----------------|
| 5/15 | 岡嶋伝道師 | 聖書を読む会? |
| 5/22 | 牛田牧師 | おにぎり支援 |
| 5/29 | 岡嶋伝道師 | 誕生者祝福式 |
| 6/5 | 岡嶋伝道師 | ユーカリスト?・教会を考える会 |

2022年度部キ連

(部落問題に取り組むキリスト教連帯会議)

日 程: 2022年5月16日(月) 13:30~15:30

場 所: 在日韓国基督教会館 (KCC会館)ホール

大阪市生野区中川西2-6-10(公共交通機関をご利用下さい)

- ・今里(地下鉄)駅2出口から徒歩約10分
- ・今里(近鉄)駅出口から徒歩約13分
- ・鶴橋駅東口(近鉄)出口から徒歩約16分

およびオンライン配信

ミーティングID: 815 0835 8615 パスコード: 054525
 申込はありません。当日会場にお越し下さるか Zoom
 ミーティングにアクセスして下さい。

講 師: 黒田伊彦さん(元関西大学教員)
 「全国水平社100年~
 部落解放と天皇制との闘い」

「人の世に無かれ 人間に光あれ」という水平社宣言運動の原点とする部落解放闘争は、京都での全国水平社100周年記念集会で、超党派の執行委員長は「ロシアのウクライナ侵襲にも触れ『平和なくして人権なし、戦争反対の声をあげ、部落差別がなくなくなるまで闘う』と訴えた」が、同時に「リハビリおきか」の報告委員の「貧の歴史つなぐ」の必要性の講話を朝日新聞(2022年3月4日)は報じている。

その「志」を全国水平社の戦争と天皇制に貫く部落差別との闘いから継承したいと思う。神武天皇の伝説と河野氏の強制移住、別荘的の部落差別事件から生まれた解放闘争。西光万吉の天皇権力による土地再分配と植民地経済の産業主義、松本一朗の世界の水平運動としてのアジア・太平洋戦争への加担の謝罪から、今中継から起こっている反戦・基地撤去の為に共和制憲法実現への運動の展開について言及する。

総
会
記
念
講
演
会